

平成 29 年度大阪エコ農産物の残留農薬分析結果について（12 月実施分）

大阪府環境農林水産部農政室推進課

1 目的

大阪エコ農産物の安全・安心の確保に向け、農薬の使用状況と残留農薬を調査し、生産者に対して農薬の適正使用の指導を行う。

2 分析期間

平成29年12月11日～12月14日

3 分析農薬の種類 50 農薬

4 検査機関

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所

5 分析結果

4種類の作物について、計6検体調査を行いました。
食品衛生法に基づく残留基準値を超える検体はありませんでした。

表 分析結果

作物の種類	エコ栽培 基準 (農薬上限 使用延成 分回数)	分 析 検 体 数	分析結果				
			農薬が検出 された 検体数	検出された農薬の 成分名	残留濃度 (ppm)	残留 基準値 (ppm)	
はくさい	6	2	1	検体a (*1)	クレソキシムメチル	0.06	2
					ジノテフラン	0.14	2
キャベツ	8	2	0	—	—	—	
かぶ	3	1	0	—	—	—	
だいこん	4	1	0	—	—	—	

*1 農薬取締法、食品衛生法、エコ農産物の栽培基準のいずれにおいても問題ありません。
はくさいで検出されたクレソキシムメチル及びジノテフランは、それぞれ当該作物に登録があり、残留基準値を下回っているため食品としても問題はありません。